

# 2024 年度 各部会の活動概要

- VEに関する情報交換の場 -

## VE情報交流部会

対象者: VE導入や新規活動を考えている方、これから担当される方

主 査: 高橋 均 [ライフバリュー・クリエイト株式会社]

VE 情報交流部会は、「支部活動の入り口」として設けられた発足3年目の部会です。VE の導入や推進をする上で生じる疑問や課題に関し、参考となる情報を求める方を対象にしています。ここでは、様々な企業文化や職務環境下のメンバーが集まるため、**普段触れることのない情報や視点の異なる考え方**に触れることが出来ます。本部会は、その様な情報やアドバイスをもち帰り、皆さんの仕事に活かすことを目的としています。また、これまでも本部会活動から共通した課題を持つ企業間の交流も生まれています。2024年度も皆さんの課題や疑問を聞き、テーマを設定して自由にディスカッションしていきたいと考えています。東日本支部の活動に初めて参加される方は、本部会を通して協会や支部の活動を知り、自分たちのニーズに合った活動に参加されると良いでしょう。

【質疑・討議のレベルを合わせるため、VES・CVS資格をお持ちの方の参加はご遠慮ください】



- VEの普及定着と推進ノウハウ -

## VE推進部会

対象者: VE活動の推進、人材育成・教育研修などに携わる方

主 査: 内村 浩之 [株式会社ミツバ 事業統括部]

VEの普及推進を目指し、各社の推進担当やコンサルが月に1度集まり、課題と施策について2つの研究会で活動しています。「VE普及推進研究会」では、メンバーから提供されたVE普及・推進における困りごとや課題を共有し、**問題反転機能系統図法**を活用して解決していくプロセスと施策を研究していきます。「VE実践活用研究会」では、**VEプロジェクトの実践場面における困りごとや悩みごと**から苦戦している事柄を共有し、その対処法や施策についての研究を行います。VE初心者の方も大歓迎です。メンバーによる意見交換や事例紹介も行いながら、実践適用につながる**“ヒント”や“気づき”**を得ませんか。ぜひ一緒に価値あるものを創造するための研究をやりましょう。GIVE&TAKEの精神で楽しく！をモットーに。【初回会合：4月16日 14:00-17:00】



- プロモーションとVEの接点 -

## マーケティング部会

対象者: マーケティングやVEに関心のある方(未経験者歓迎)

主 査: 清水 弘幸 [アットマーク・コンサルティング合同会社]

VEを活用したマーケティングの研究をしており、現在は4Pの一つである「プロモーション」についての研究をしています。企業がSNSをビジネスに活用するために手順をVE的に分析・まとめるべく、昨年実際にX(旧 Twitter)で部会でのアカウントを取得。ターゲットを決めてメンバーで投稿し、リアクションの状況などを分析したりしています。今年度は「**VEのプロモーション**」を目的としてより効果的な投稿を行い、効果・結果を分析し、活用手順の方向性を見つけていきたいと思います。デジタルプロモーションに興味をお持ちの方、VE資格をお持ちでない方も大歓迎です。ぜひ一緒に新たなVEの可能性を探求しましょう！【初回キックオフ】4/17(水) 13:30-15:30:オンライン会議 お待ちしております！（部会は原則毎月第3水曜 13:30-15:30です）



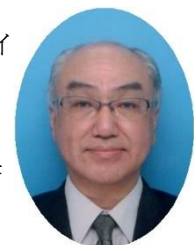
- 目指せ VEイノベーション！ -

## R & D 部会

対象者: 新しいVE手法の創造、VEの実践、研究開発・設計部門の方

主 査: 渡邊 清彦 [アズビル株式会社 アクチュエータ開発本部]

当部会は、R&D実践の場面で有効となる新たな方法や手法の研究・開発に取り組んでいます。機能思考で今までにないようなアイデアを発想できることがVEの一つの特徴ですが、これまで以上に新規性の高いアイデア発想が望まれるようになった状況もあるのではないのでしょうか。そこで、「**生成AIを活用したアイデア発想技法の研究**～R&Dで実践できるVER. を目指して～」をテーマに今期の活動を行います。VEを実践する場面において、生成AIは有効なツールになると考えています。そこで、既存のアイデア発想技法の理解を行った上で、より効果的に**アイデア発想を行うために生成AIを活用したアイデア発想技法の研究**を行います。今期は新しい研究テーマでのスタートとなります。R&Dに関するVEの取り組みに興味をお持ちの方々とともに、実践活用できるような基盤となる知識や方法の構築を進めていきます。初めて参加される方も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。【初回会合:4月19日(金) 14:00～17:00】(部会はオンライン会議、毎月1回 14:00～17:00です。)



- ニューノーマルを模索する -

## ものづくり部会

対象者: サプライチェーン全般における「ものづくり」に携わる方

主 査: 下村 盛章 [パイオニア株式会社 MPC原価企画室]

“工場/施設見学会・技術交流会”を活動の柱に、人口減少時代のものづくりを模索します。  
 2023 年度はコロナ後の過渡期としてオンラインと現地見学、さらにハイブリットの試行を行いました。現場に「行って」、現物・現実を「観て」、原理・原則などを「考える(学ぶ)」活動の良さと同時に、遠方とつながれるオンラインの良さもあります。企画に応じて、現地見学、オンライン、ハイブリットを使い分けて活動します。  
 板金、切削、樹脂加工、組立ライン等だけでなく、視野を広く持って化学製品、リサイクル、物流など幅広い分野を扱っています。別の分野にこそ創造のヒントがあると考えからです。ものづくりに関心があり、異業種からヒント得たい方など、知識・経験のレベルを問わず幅広く参加を募ります。

### 工場/施設見学会・技術交流会

工場/施設見学会。先進企業の新技術、製品、取組み紹介と意見交換会。  
 ものづくりを中心に、自動化、DX、原価企画などに関係する企画を検討。

### ものづくりに関する勉強会

メンバーの希望を募り、ものづくりに関わる新たなテーマに関する勉強会を開催。



- 調達の問題点を解決 -

## 資材調達部会

対象者: 調達の実務経験がある方(企業 OB を含む)、VE推進部門の方

主 査: 木村 隆一 [東京電力ホールディングス株式会社 調達企画改革G]

資材価格の高騰をはじめ、部品不足やSDGs への対応、人手不足等、最近の調達を取り巻く環境の変化は著しく、その課題は高度化、複雑化しています。当部会は、調達・購買業務に携わる方々を対象に活動しています。  
 2023年度は、メンバーの調達関係の困りごとをVEにこだわらず持ち込んでもらい、解決に向けてチーム形式で情報交換しました。

この方式が好評でしたので、2024年度も同様にVEにこだわらず部会メンバーの調達に関する悩みごと、困りごと、課題などを伺い、様々な業界、年代、立場のメンバーが所属する当部会の特徴を生かして解決に向けた意見交換をしていきたいと思います。

「調達」に関するお悩みを抱えている方は、ぜひ、この部会にご参加くださいませ。

情報交換を活発に行いながら、業務上の課題を解決していきましょう！

※部会の性格上、調達の実務経験がある方、またはVE推進部門の方のご参加を推奨しています。



- 事業戦略からまちづくりまで -

## 社会インフラ部会

対象者: 製造・サービス・建設など、社会インフラ全般に携わる方

主 査: 井之川 英正 [株式会社浅沼組 東京本店不動産管理部]

誰もがあって当たり前と考える公共インフラの整備や、社会的に高く認知・支持された製品・サービス等の身近で具体的な事例を題材にして、下記の(A)(B)2つの分科会活動を展開します。

参加者相互の情報交換と、技法の学習・実践を通じて、ニーズはもとより、シーズを掘り下げ、それに応えるVE活動に必要な感性とスキルを高め、それぞれの立場を通して社会に貢献することを目的とします。

### (A)「企業ケース検討会」 ◎リーダー: IHI・薄衣

ポーター賞を受賞した企業の分析を基に、躍進の秘訣となった経営戦略と戦術、ノウハウを検討します。メンバー全員が戦略体系図を作成することで、自ら携わる新たな商品やサービスのありようを、顧客・ユーザーの多様な考え・嗜好も併せて検討します。

### (B)「建設VE研究会」 ◎リーダー: パシフィックコンサルタンツ・木守

社会インフラの整備やまちづくりにVE手法を適用するための方法や手法を検討し、資料を作成します。「実際にある道の駅」をテーマに、フューチャーデザインやQFD(品質機能展開)、FASTなどさまざまなVE関連技法を試行し、公共事業の改善や多様な考えを取りまとめ合意を形成するノウハウを共有します。皆で学びながら進めていきますので、初心者の方でも気軽にご参加ください。



東日本支部

### ● 支部長

薄衣光明 (I H I)

### ● 副支部長

曾我行雄 (フジタ)

大橋 守 (日立アカデミー)

運営委員会 (支部長・副支部長、部会主査・副主査で構成)

\* ミッションは支部年間計画の承認と進捗管理

運営企画会議 (支部長・副支部長・部会主査で全体調整を担当)

部会

- ① VE情報交流部会
- ② VE推進部会
- ③ マーケティング部会
- ④ R&D部会
- ⑤ ものづくり部会
- ⑥ 資材調達部会
- ⑦ 社会インフラ部会

研究会 — VE初心者のためのスキルアップ研究会【VE寺子屋】

2024 年度 東日本支部の組織体制